

科目名	MF T実習後指導							年度	2025
英語科目名	Guidance before MFT training							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツインストラクターコース 2年次	必／選	選※	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	伊藤	教員の実務経験		有	実務経験の職種		健康運動指導士		
【科目の目的】 メディカルフィットネストレーナーとしてのMFT実習インターン終了後に、実習報告及び問題点等について確認します。									
【科目の概要】 メディカルフィットネストレーナーとしての現場実習終了後に、実習報告及び問題点等について指導します。									
【到達目標】 実習を振り返り、施設や業務内容について理解を深めます。自らの実習課題・目標を振り返り、今後の課題を明確にします。									
【授業の注意点】 授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	十分に理解でき 覚えた		理解でき覚えた		概ね理解できた				
到達目標 B	十分に理解でき 覚えた		理解でき覚えた		概ね理解できた				
到達目標 C	十分に深まった		関心・興味が深まった		関心・関心が出た				
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		MFT実習後指導				年度	2025
英語表記		Guidance before MFT training				学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	実習振り返り	個人で実習を振り返る	1	実施前の目標や 自己課題への 到達具合を振り返る	個人課題を見つける	3	
2						3	
3	報告会	グループで実習を振り返る	1	グループで共有する	施設や業務内容について理解を深める	3	
4						3	
5						3	
6	症例検討会	症例を検討する	1	グループで討論する	施設や症例について理解を深める	3	
7						3	
8	実習の総括と 自己評価	総括	1	自らの実習課題・ 目標を振り返りする	今後の課題を明確にする	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等